

予算	款	項	目	決算書	
	11	1	2	316	頁

目 名
林業用施設災害復旧費

事業名称
林業用施設災害復旧事業

1. 概要

目的	異常気象により被災した林道、林業用施設の原形復旧	対象	受益者
事業概要	<p>○林道用施設災害復旧事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H25年度(H25年災)林道災害復旧事業 <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小災害(8路線) 工事請負費 2,658,600円 ・林業用施設維持作業委託料・・・異常気象時の大雨等により崩壊した法面などの崩土除去作業等 梅雨前線豪雨、雪害によるもの 委託件数 27件 4,543,424円 		

臨/経	細事業名称	事業内容（主な経費等）	予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				評価
					国・県支出金	市債	その他	一般	
臨時	林業用施設災害復旧事業	林道施設維持作業委託 委託料	9,154	7,202		1,700		5,502	3
計			9,154	7,202	0	1,700	0	5,502	

2. 指標設定

成果指標	指標名	被災箇所の早期復旧	目標年度	—	指標の設定理由			
	数値	—			総合計画/後期基本計画において、基本施策(1-4-1)目標達成のために重要な施策となっている			
活動指標	指標	a		b		c		d
	数値	目標		目標		目標		目標

3. 実績（上段・実績/下段・達成率）

成果指標名	単位	H23	H24	H25
被災箇所の早期復旧		—	—	—
		—	—	—

活動指標名	単位	H23	H24	H25
a		—	—	—
		—	—	—
b		—	—	—
		—	—	—
c		—	—	—
		—	—	—
d		—	—	—
		—	—	—

4. 課題と対応

課題
—
対応（改善点等）
—

5. 事業費・・・H23～H25（決算額）、H26（予算現額）

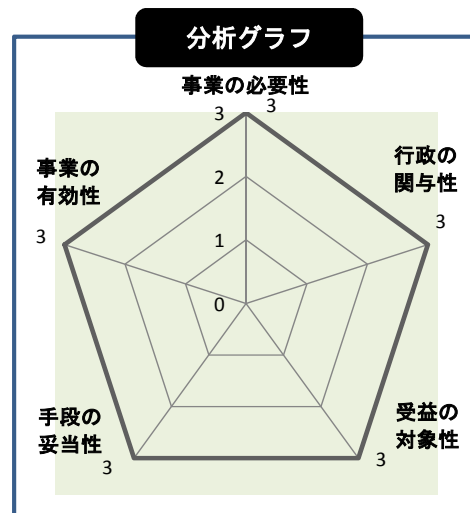
決算額（千円）		H23	H24	H25	H26
うち経常経費		25,540	23,205	7,202	40,130
財源内訳	国費				
	県費	11,722	13,223		15,000
	市債	5,800	1,700	1,700	13,500
	その他				
	一般財源	8,018	8,282	5,502	11,630
うち経常					
事業費に係る人件費		1,290	1,288	1,308	1,286
事業費に係る人役		0.30	0.30	0.30	0.29

6. H27年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
異常気象時の降雨等により発生する、林業用施設の災害復旧事業に対応するため。

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 市民の生活道路でもあり早期の共用開始が必要である。
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 林道管理者は市である。
③ 受益の対象性	事業対象の確認	3 対象者は林道の通行者であるため、公共性は高い。
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 早期復旧のための適切な対応策である。
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 災害査定が年末となったため、工事の発注時期が遅くなったが、早期の供用開始に努めた。



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	早期復旧を目指すこと。